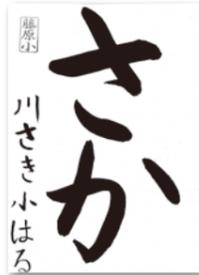


第48回 子ども災害事故防止 習字・ポスター作品展

習字の部 最優秀賞



藤原小 1年 川崎小遥



白河二小 2年 齋藤杏



白河二小 3年 室井柊伍



川俣小 4年 齋藤まえむ



鶴城小 5年 二瓶莉子



表郷小 6年 薄井唯



玉川中 1年 石井沙亜羅



西信中 2年 佐藤郁也



田島中 3年 生出遥香

習字の部入賞者

小学校の部 応募数39校・479点

最優秀賞
 ▷1年=川崎小遥(藤原)▷2年=齋藤杏(白河二)
 ▷3年=室井柊伍(白河二)▷4年=齋藤まえむ(川俣)
 ▷5年=二瓶莉子(鶴城)▷6年=薄井唯(表郷)

優秀賞
 ▷1年=大関康雅(福大附)近藤雄介(富田東)▷2年=佐藤誠弥(藤原)熊倉凜(猪苗代)▷3年=巖和磨(福大附)高木啓頌(夏井)関根朱莉(大森)星陽葵(田島)▷4年=平野琉衣(熊倉)小林美心(福大附)鈴木蒼彩(緑ヶ丘)▷5年=高木悠暢(夏井)

土橋世佳(鶴城)巖千桜(福大附)▷6年=讃岐怜華(日新)大竹絢心(緑ヶ丘)佐藤真緒(福大附)優良賞
 ▷1年=七海遥一(白河二)杉内花帆(四倉)木田葉南子(中央台東)▷2年=猪俣美珀(白河二)遠藤朱莉(石川)鈴木早希(緑ヶ丘)▷3年=石川禾奈子(白河二)柴真結花(三春)渡邊実桜(富田東)熊田圭吾(柏城)武田湊美(福島一)▷4年=國分咲(富田東)門馬侑愛(門田)鶴川聖姫愛(猪苗代)江口いちか(石川)佐藤花音(藤原)▷5年=松川優菜(豊川)穴戸利緒(福大附)根本周禾子(四倉)金澤澄伶(石川)児玉莞(鶴城)▷6年=松野結衣(日新)末廣莉奈(中央台東)安齋涼華(富田東)星姫奈(田島)

中学校の部 応募数20校・83点

最優秀賞
 ▷1年=石井沙亜羅(玉川)▷2年=佐藤郁也(西信)▷3年=生出遥香(田島)

優秀賞
 ▷1年=高萩柑風(内郷一)▷2年=杉本世愛(小名浜一)▷3年=渡部小夏(河東学園)

優良賞
 ▷1年=鈴木ゆめか(田島)寺澤美輝(須賀川二)▷2年=薄井愛奈(須賀川二)井跡由理(須賀川三)▷3年=加藤聡(棚倉)金澤慶俊(西袋)

ポスターの部 最優秀賞



柏城小 1年 橋本紗良



石川小 5年 金澤澄伶



須賀川三中 2年 岩崎倫佳



四倉小 2年 安藤璃空



柏城小 3年 影山采実



石川小 4年 添田陽太



日新小 6年 湯浅薫



棚倉中 1年 三森玲奈

ポスターの部入賞者

小学校の部 応募数11校・51点

最優秀賞
 ▷1年=橋本紗良(柏城)▷2年=安藤璃空(四倉)
 ▷3年=影山采実(柏城)▷4年=添田陽太(石川)
 ▷5年=金澤澄伶(石川)▷6年=湯浅薫(日新)

優秀賞
 ▷1年=影山芽衣(柏城)▷2年=富永瑞樹(白河二)
 ▷3年=鈴木感人(石川)▷4年=熊本優乃(白河二)
 ▷5年=添田ももか(柏城)▷6年=三浦萌留(日新)

優良賞
 ▷1年=菊地晴哉(白河二)▷2年=石山蓮(熊倉)▷3年=海野藍結咲(石川)▷4年=鶴沼莉乎(中央台東)
 ▷5年=金児望睦(白河二)▷6年=鈴木未来乃(石川)

中学校の部 応募数5校・27点

最優秀賞
 ▷1年=三森玲奈(棚倉)▷2年=岩崎倫佳(須賀川三)

優秀賞
 ▷1年=竹貫梨乃(浅川)▷2年=廣木瑠璃(柳学)

優良賞
 ▷1年=緑川璃子(棚倉)▷2年=佐藤琥太郎(若松三)

福島県 PTA 連合会



PTA ふくしま 第126号

県 P 連活動スローガン 子と親が 共に育つ PTA 活動を

編集：調査広報委員会 印刷：株式会社第一印刷

社会教育課長あいさつ

子どもたちを真ん中に、一人一人が当事者として



社会教育課長 小林 雄

近年、急激な社会の変化に伴い、学校や地域を取り巻く課題は極めて多く、かつ重大で複雑化、困難化を極めていく現状にあります。いじめ問題をはじめ不登校、規範意識の低下、SNS等によるトラブル、また、教員の働き方改革も対応が急がれる大きな課題となっており、これらの課題への対応は正直厳しい状況であると言っても過言ではありません。

一方、地域においても家族形態の変化、価値観やライフスタイルの多様化等により、地域社会における支え合いやつながりが希薄化することによる、地域社会の停滞や教育力の低下などが指摘されております。

こうした状況の中、これからの厳しい時代を生き抜く力の育成、地域から信頼される学校づくり、社会的な教育基盤の構築等の観点から、学校・家庭・地域による強い連携と協働による社会総がかりでの教育の実現は不可欠と言えます。

県教委は、保護者や地域住民が一定の権限や責任をもって学校運営に参画する「コミュニティ・スクール」と地域全体で子どもたちの学びや成長を支えとともに「学校を核とした地域づくり」を目指し、学校と地域が相互にパートナーとして行う「地域学校協働活動」の一体的推進の充実に努めております。

このコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進により、学校と保護者、地域住民の関係もこれまでと比べ大きく変わってきています。教育サービスの提供側とその受け取る側という関係ではなく、学校や保護者、地域住民は、子どもたちを真ん中にし、教育の当事者として、それぞれの立場で学校の諸問題解決のための行動を起

こすことが求められています。そして、この一体的推進は、学校を核として、様々な「何か子どものために役立ちたい」と思う地域の方々や関係機関等とさらなるつながりを広げていくこととなります。

学校の課題をみんなで熟識し、解決を図る試みの積み重ねは、子どもの問題だけでなく、大人社会の問題、自分たちの住む地域社会の課題でもあることに気づき、この気づきが大人の学びの場につながり、みんなで自分たちの住む地域をよくしていこう、それぞれの家庭で何かできることはないかという思いへと発展していきます。

さて、もちろんPTAはこのコミュニティ・スクールと目的や役割、仕組みは違います。しかし、「子どもたちの笑顔のために」という思いは同じではないでしょうか。昨今、時代の変遷に伴い、活動への負担感、活動内容や会費等の様々なPTAの課題が取り沙汰されており、PTAからの脱退や解散等、PTA不要論といった声さえ飛び出しております。しかし、一方で、ボランティア制の導入等による活動の柔軟性、組織の多様性、また、活動の見える化などの前向きなPTA改革への着手の取組も数多く見られています。

PTAの存在意義は大きく、子どもにとっても、保護者にとってもその価値は計り知れないものであると考えます。

「子どもたちの笑顔のために」を心に留め、子どもたちを真ん中に、一人一人が当事者として、みんながつながり、そして、子どもだけでなく、大人も学べる場である、そんなPTAの姿がたくさん福島県内に広がることを期待します。

目次	
福島県教育庁社会教育課長あいさつ	P1
日本PTA全国協議会会長表彰 受賞団体の紹介	P2
令和7年度県大会のお知らせ	P2
優良PTA文部科学大臣表彰 受賞団体の紹介	P3
安全互助会のお知らせ・広報紙コンクール募集	P3
第48回子ども災害事故防止 習字・ポスター作品展	P4

ふくしまっ子子ども総合補償制度は安全互助会補償制度の上乗せ補償として任意にご加入いただける制度です。安全互助会補償制度の詳細は、福島県PTA連合会ホームページをご覧ください。

お子さまの大きなケガ、ごめんなさいで済まない事故
大切なお子さまを守るための保険です。

ふくしまっ子子ども総合補償制度

(小・中学生総合補償制度)

共栄火災海上保険株式会社 東北支店福島支社 〒960-0231 福島県福島市飯坂町平野字三枚長 1-1
TEL (024)554-3006 24-2202

~2025年度加入開始~

上記、二次元コードよりWEB申込が可能です。

特集 日本PTA全国協議会会長表彰 受賞団体の紹介

子どもたちの今と未来のために

いわき市立豊間小学校父母と先生の会



会長
馬ノ 真季

この度は、「日本PTA全国協議会会長表彰」という光栄な賞を受賞させていただき、誠にありがとうございます。これもひとえに、子どもたちの健全育成を目的としたこれまでの活動が高く評価されたと、大変嬉しく思っています。

本校は、徒歩で海岸に行けるほど海辺に立地し、震災後の宅地造成の結果、児童数も年々増加している学校です。PTAとしては、奉仕活動やバ

ザー開催、広報誌の発行などの活動をしています。特色ある活動としましては、学区が津波浸水想定区域であることから、保護者や子ども見守り隊、地域住民に呼びかけ、下校時の避難訓練を実施しています。避難経路や避難場所を確認し、自分の命を守るための行動を学び、防災教育にも尽力しています。今回の受賞にあたり、これまでのPTAの方々に感謝するとともに、今後も多くの皆様と協力し合い、子どもたちの今と未来のために活動して参りたいと存じます。



子どもたちのために ともに手をたずさえて 金山町立横田小学校父母と教師の会



会長
滝沢 康成

この度は「日本PTA全国協議会会長表彰」という光栄な賞をいただき、誠にありがとうございます。令和6年度で閉校になる横田小学校の、有終の美を飾ることができました。

本会は現在5家庭で運営しています。稲作活動、運動会、鼓笛パレード、学習発表会のお手伝い、スキー記録会への参画、危険看板の対応、文集「ひめさゆり」の発行等、他の学校と変わらない活

動を全員で行っています。私たちが積極的に活動に参画する源は、やはり子どもたちの笑顔。少人数だからこそ、子どもたちと一緒に学校行事に参加できます。特に、沼沢湖でのサップ体験、収穫祭での餅つきは忘れることができません。来年度から新しい小学校へと歴史は受け継がれますが、これまで尽力されてきた先輩方に感謝するとともに、子どもたちのために、ともに手をたずさえて活動していきます。



特集 優良PTA文部科学大臣表彰 受賞団体の紹介

「子どもたちの笑顔」を活力に!

須賀川市立西袋第一小学校教育活動後援会



会長
星 美江

この度は「優良PTA文部科学大臣表彰」という大変栄誉ある賞をいただき、ありがとうございます。本校教育活動後援会は、多くの保護者が児童の教育活動を支えていけるよう組織しています。学年親子行事・奉仕作業・登下校ボランティアなど、保護者ができる範囲で自主的に参加できるように計画・推進しています。さらに近隣の西袋第二小学校と連携して、PTA自主事業を毎年開催。「逃

走中in西一小」は児童を楽しませたいと、本部役員を中心に準備から当日のハンター役まで保護者と学校、中学生ボランティアの協力を得て、10年以上にわたり開催してきました。今年度は「N.フェスティバルin西一小」を開催し、児童・PTA会員・中学生ボランティアの総勢480名が集いました。今回の受賞は今までPTA活動を推進して下さった諸先輩をはじめ、多くの保護者や先生方、地域の皆様の協力の賜物です。感謝を忘れず、これからも多くの皆様と協力し、児童の健全育成に努めてまいりたいと存じます。



「ななもりの心」を育てるために

南会津町立荒海中学校父母と教師の会



会長
渡部 翔大

この度、「優良PTA文部科学大臣表彰」を受賞いたしました。荒海中学校では「人間教育の根幹は心にある」の理念の下、具体像を「ななもりの心」として、「人にあたたか、さわやかな心」や「明日を拓こうと努める心」といった5つの大切な心に定め、教育の柱としてきました。また、そのシンボルとして校舎東側斜面に約40m四方の「心」の草文字を刻み、理念、シンボル共に地域の心の支

えとして脈々と受け継いできました。この理念を達成するために、具体的には「PTA除草作業」として全保護者、生徒、教職員で行う「心」の草文字の除草作業、「避難の家活動」として避難の家に保護者、小・中児童生徒、教職員で挨拶回りに行く地域訪問、「書写指導」として地域人材を招聘した専門性の高い指導といったPTA活動を行ってきました。この度の受賞は、私達だけでなく歴代PTA活動の成果です。先人への感謝を忘れず、今後も活動に一層取り組んで参ります。



令和7年度
県大会のお知らせ
第73回福島県PTA
研究大会会津若松大会

- 1 大会主題 (仮) ともに学び、ともに創る「温故創しん」PTA
～未来を担う子どもたちと私たちのウェルビーイング実現に向けて～
- 2 期 日 令和7年10月11日(土)
- 3 会 場 会津風雅堂 他
- 4 日 程 受付 12:00～ 全体会12:30～ 記念講演13:00～ 分科会15:00～
- 5 記念講演 講師 渡部 潤一氏(天文学者)
演題 (未定)

安全互助会のお知らせ
今年度(令和6年4月1日)より、事故報告は、専用コールセンター(24時間365日対応可能)への電話でも受付可能となりました。該当の保護者の方々への周知についてよろしくお願いたします。

広報紙コンクール募集のお知らせ
11月案内の「第60回福島県小中学校PTA広報紙コンクール」は、今回よりWEB版も対象となります。提出期日を令和7年5月14日(水)まで、余裕を持たせました。本年度(令和6年度)に発行した広報紙1部(各号)で応募できます。応募をお待ちしております。